

脳神経外科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

〔研究課題名〕 もやもや病における術中 ICG 血管外漏出の評価（多施設共同研究）

〔研究代表機関名・長の氏名〕 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

〔研究代表者所属・氏名〕 北海道大学病院脳神経外科・藤村 幹

研究機関名	診療科	研究責任者名	機関の長の氏名
北海道脳神経外科記念病院	脳神経外科	吉本 哲之	小柳 泉
小樽市立病院	脳神経外科	伊東 雅基	越前谷 勇人
札幌麻生脳神経外科病院	脳神経外科	齋藤 久泰	齋藤 久泰
手稲溪仁会病院	脳神経外科	新保 大輔	古田 康
北海道医療センター	脳神経外科	東海林 菊太郎	伊東 学
苫小牧市立病院	脳神経外科	月花 正幸	堀田 哲也
釧路労災病院	脳神経外科	伊藤 康裕	篠原 信雄
江別病院	脳神経外科	舘澤 諒大	品田 恵佐

〔研究の目的〕 上記の研究機関で、脳疾患で手術された方の診療情報と北海道大学病院のもやもや病患者さんの診療情報を比較して、手術中の ICG*血管外漏出から疾患の病態解明を目的とします。

*ICG（インドシアニンググリーン）は脳神経外科手術における脳血流評価のため実施される標準的で広く普及している検査方法のことです。

〔研究の方法〕

○対象となる患者さん

もやもや病の患者さんで 2022 年 12 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までの間に当院で開頭手術の際に術中 ICG 蛍光撮影が実施された方。

なお、対象となる方は、北海道大学病院にて実施の研究課題「もやもや病の発病素因遺伝子と病態修飾因子の解析」（実施許可番号 024-0257）にも参加しております。

○利用する情報

＊2027年3月31日までのカルテ情報と上記の研究より情報を収集します。

- ① 基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、家族歴
- ② 血液学的検査：血算、生化学、凝固、内分泌
- ③ 画像検査：CT、MRI/A、脳血管造影、核医学検査、超音波検査
- ④ 臨床経過：神経症状、脳卒中の発症、手術合併症の発生
- ⑤ 術中 ICG 蛍光造影所見

なお、北海道大学病院の情報が参加する研究機関に提供されることはありません。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年7月頃)～2028年3月31日（登録締切日：2027年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院脳神経外科 担当医師 内野 晴登

電話 011-706-5987 FAX 011-708-7737